



東日本救援隊 出陣式を終えて愛知から出発前の様子 (2011.4.7)

【認定NPO法人 日本を美しくする会】

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく
清風掃々

●「日本を美しくする会」の理念

「掃除を通して心の荒みをなくし、

世の中を良くすることが私たちの心願です」

人は、いつも見ているもの接するものに心が似てきます。目の前の汚れたものをきれいにしましょう。とくに人の嫌がるトイレをきれいに磨くと、心もきれいになります。トイレ掃除は、「自分を磨くための」二番の近道で確実な方法です。

すべては一人から始まります。家庭や学校、職場、地域で、一人からでも掃除を始めましょう。そして仲間を増やしましょう。掃除をする人は汚さなくなります。

「二人の百歩より、百人の一步」。人々が毎朝一斉に身の回りを掃除したら、日本中に心地よい風が吹き、穏やかな一日が始まります。そうなれば人々の心が美しくなり、日本はそして世界はかならず良くなります。

「清風掃々」を手にした方へ

どうぞ、どのページからでもお読みください。

認定NPO法人
日本を美しくする会

清風掃々

41

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく



絵 鈴木砂予子

講演

「第15回 認定NPO法人 日本を美しくする会 総会」…………… 2

富士山から日本が変わる アルピニスト 野口 健…………… 4

公式ホームページ リニューアル公開！ 中島セイジ（広報部長）…………… 8

特集 忘れがたき日々あれから十年 竹中 義夫（東日本救援隊）…………… 10

掃除の工夫コーナー クレーン車による高所窓ガラス清掃 坂本美由紀（松江出雲掃除に学ぶ会）…………… 16

教育と掃除 掃除を授業としてとり組む 藤田 枝里（新宿調理師専門学校）…………… 18

SDGsと経営 よき企業市民をめざす ジャヤトコ株式会社…………… 22

SDGsコーナー 食事後はうつくしい後片づけを 鍵山秀三郎…………… 25

ひとり掃除の喜び 子どもの歓声が戻った公園 水野 庫次（愛知県）…………… 26

佳書抄録 鍵山秀三郎「一日一話」(4) 鍵山 秀三郎(著) 亀井 民治(編)…………… 28

ちいき通信…………… 30 川柳こころの散歩道…………… 34

掃除に学ぶ会の名簿…………… 35 お知らせ…………… 38

ひろば…………… 39

「第15回 認定NPO法人 日本を美しくする会 総会」

■日程 令和4年2月6日(日)

1部 12時～13時10分

2部 13時30分～16時10分

■場所と人数 (1部)88名

・新宿安与ホール 9名

・ウエブ 36名

・委任状 43名

(2部) ウエブ 65名

☆審議事項

・令和3年度 活動・決算報告

・令和4年度 方針・活動・予算

・監事 業務監査報告

・定款変更

☆報告事項

・理事退任 間仲昶充

後藤敬一 井辻栄輔

・理事新任 前濱勝二

下 正晴 小西敏之

・広報「清風掃々」、Web化
・鍵山相談役近況(鍵山幸一郎氏)

☆令和4年度の方針

- ① 見える化による
新予算策定(戦略的)
- ② HPのリニューアル
- ③ 賛助会員拡大(500万円目標)
- ④ 事務局体制の分析・テコ入れ
(担当決め)
- ⑤ 日本を美しくする会
30周年記念誌刊行
- ⑥ 国会掃除に学ぶ会の再開
- ⑦ SDGsの導入
(リーフレット作成)
- ⑧ 海外への派遣
(イタリア、ルーマニア…)
- ⑨ 定款・諸規定の見直し



【第2部】プログラム 日本を美しくする会のこれらに向けて

- 13:30 講演 野口健様
「富士山から日本が変わる」
(休憩)
- 15:15 掃除道とSDGs
田中義人「SDGsとの出会い」
利哲雄
- 15:50 コミュニケーション
- 16:10 閉会

ブロック長交代

関東ブロック 間仲 昶充様



(在任2011

～2021年)

東日本大震

災の際は、就

任直後で勝手がわからないなか
ち早く現地に駆けつけ、ブロックを
挙げて支援されました。

ブロック年次大会は、春季、秋季
の2回開催の段取りや調整などを、
先頭に立って引っ張られました。

コロナ状況下では、全国で最も早
くオンラインを取り入れて、講演会
や総会を開催されるなど、ブロック
に大きな功績を残されました。

間仲様のあとを受けて、私も精一
杯頑張る所存です。

(関東ブロック長 前濱勝二)

関西ブロック 後藤 敬一様



(在任2015

～2021年)

時には先頭
に立ち、時には

縁の下で支えてくださいました。

後藤様の穏やかな性格と信頼
して任せる包容力、そして内に秘
めた根気強さが、関西ブロックの
各会を結束させ活性化させまし
た。コロナ禍においても、全国で唯
一ブロック大会を継続させたこと

がその証であり、誇りに思います。

「絆の深さ日本一」の関西ブロッ
ク、引き続きこの宝物を大切に守
りながらお掃除の輪を広げます。
そして、畏友と共に成長し、地域
から心の荒みをなくして参ります。

(関西ブロック長 下正晴)

中国ブロック 井辻 栄輔様



(在任1995

～2021年)

広島、中国
ブロック、近隣

の会の支援、さらには中国人留學
生を巻き込んだの中国への掃除の
普及などに、多大な功績を残され
ました。まさに、鍵山相談役らと
もに、日本を美しくする会の発展に
尽くした大功労者です。

特に、地元広島 of 暴走族撲滅など
学校正常化に毎週のように活動し、
雑巾の乾く暇がなかったほど、お尽
くしになりました。私もこの偉大な
先輩のあと、精一杯精進します。

(中国ブロック長 小西敏之)

長い間お疲れ様でした。そして
大変ありがとうございました

講演

富士山から日本が変わる
現場体験からのSDGs

アルピニスト 野口 健



「SDGs」は最近出てきた言葉ですが、調べると目標17項目のうち、私は16に関係していました。私はいつも山に登っているのではなく、いろんなことをしていますので、自分が何屋かわからなくなりました。(笑)

身近な問題について活動しているうちに、いつの間にかSDGsをやっていたのです。日本を美しくする会も同じではありませんか。

環境問題に目を向ける

エベレストに挑戦していた1997年、国際隊のテントの中で「日本人はエベレストをマウント富士のように汚すのか」といわれました。確かにベースキャンプの周りにはゴミは多く、日本語の入った缶詰もありました。これが私にはカチンときて、「過去のゴミは仕方がない、しかし拾えば文句はいうなよ」みたいな気持ちで、ヒマラヤ清掃活動を始めたのです。当時は環境問題がいわれる時代ではなく、私にもその問題意識はまったくありませんでした。

父の教え「物事のB面を見よ」

私の父は外交官で、中東などで日本国大使をしていた時期に、マイカーでお忍びで外出していました。小学5年の私をスラム街に連れて行き、「見たことをよく覚えておけ」というんです。

その後、高校生のときにいたイエメンでも同じでした。父は「物事にはA面(レコード盤)とB面がある。貧困問題などのB面は、現場に入って努力しないと見えない。世の中の多くのことはB面で決まる」といっていました。

父はB面の現場に実際に足を運びながら、政府開発援助(ODA)のお金を、どこにどう支援するか考えていました。

これは、父の教育法だったと思います。今は何でもネットで「知

る」ことができますが、この知識は平面的です。しかし現場には生々しいリアリティがあります、臭いもあります。「本当に知る」ことができます。現場を見ない人は、「自分の正義」を「社会の正義」と思いこんで押し付けることがあります。私の場合、「山」の現場の経験からいろんな考えやアイデアが浮かんでくるんです。

子どものときの経験は、残るんですね。私が後に、環境や清掃活動、災害支援で、現場を見るのは、この父の教育が大きいと思います。

富士山清掃に取り組む

ヒマラヤで海外の人にいわれ、帰国早々動きました。私は富士山のゴミを見たことがなかったんです。冬しか登ったことはな

く、テレビは美しい姿しか映しませんでしたね。

夏の富士山に初めて行きました。大渋滞です。5合目には観光バスがザーと並んで、山頂も足の踏み場もないほどでした。ポイ捨てゴミも本当に多かったです。

調べると、設立したばかりのNPO「富士山クラブ」があり、西湖近くの事務所を訪問しました。聞けば「樹海にゴミがある」と。一般の人は、普段足を踏み入れることのない場所です。

案内されて樹海に入り、林道を少し入ると驚きました。不法投棄です。本格的な不法投棄の現場を見たのは、人生初めてでした。

*夏の富士山は年間30万人が登山し、5合目を訪れる人は300万人：観光客や登山客が残

すゴミとし尿類は、自然の持つ分解・浄化機能をはるかに越え、環境破壊の現実が山林をむしばんでいます。(富士山クラブ趣意書)

不法投棄の実態

ダンブで捨てたのでしようか、廃タイヤが人の背丈より高く積みまれて、1800個ありました。そこをきれいにするのに3年かかりました。その他、車のバッテ



不法投棄された廃タイヤと野口健さん
(提供 野口健事務所)

リーが何百個、便器ばかり何百個、昭和時代のゲーム機何百台などという現場もありました。

また、大量の注射器や点滴チューブなど医療廃棄物の投棄場所では、すごい臭いがしました。ツーンと頭が痛くなるほどの臭いです。薬品ですからね。一帯の樹木は、枯れたように生気がなく、その空間の「気が、なんだかどよんとしているんです。

ゴミの害

ゴミは、さまざまな害を引き起こします。特に、不法投棄のゴミに含まれるさまざまな化学物質、有害物質は、雨水により流れ出し、土壌を汚染し、水源の地下水を汚染し、さらに野生動物が死ぬなどの害を与えます。

半日かけて、医療廃棄物など

数か所の投棄場所に行くと、体内に何か重いものが入ったように感じました。肺に、あの「どよん」が沈殿したかのようにでした。ゴミは、人間の心をむしばみ、精神衛生に悪影響を与えます。

しかし、多くの参加者が楽しく清掃活動してきれいにすると、この空気ががらりと変わるんです。よんだ暗い空気が明るく爽やかになるのです。不思議なことです。

商店街での清掃活動で、街の皆さんで掃除をしているところは雰囲気がいい、表情がいい、オーラがあります。ところが、行った瞬間「どよん」としていて、変なゴミも多く落ちていて、そんなところでは、立ちションする人がおり、すれ違う人の表情は曇っていて治安も悪いですね。

「割れ窓理論」ですね。

なぜ富士山か

私は、富士山が好きだからとか、富士山だけのためにやっているわけではありません。富士山を選んだ理由は、このようなゴミ問題や不法投棄は、全国各地の山や街のいたるところで起きているはずだ、と思ったからなんです。

日本のシンボル富士山も、美しいA面と闇を抱えるB面の両方がある。私は、富士山のB面の問題に取り組みもうと思いました。

一人ではできません。活動が全国的に注目され、企業も行政も一般の多くの方もみんながやって、「富士山から日本が変わる」ことを期待してやっています。

あと数年で終了宣言か

22年前に活動を始めたころ

は、「30年かかるな」と思いました。当初は、いくら呼びかけても100人も集まりません。4年くらいしたら、数百人集まるようになり、そのうち千人以上になると、問題が出てきました。皆さん、ゴミを懸命に追って樹海に入り込むのです。そこで拡声器で呼びかけました。「中に入らないでください。皆さんがゴミになりますよ!」(笑)

そのうち、5合目以上ではゴミが目立って減ってきて、それは私らが拾う以上にきれいになってきました。なぜだろうと思って見ていると、渋滞で休憩中の人が、ビニール袋を手を辺りの吸殻や空缶を拾っているんです。登山者は年間30万人ですからね。一人一個ずつ拾っても、30万個。

そういうことで、あるときからゴミが捨てられない雰囲気が出て、ワツと減りました。今5合目で清掃キャンペーンをしたら、参加者から「ゴミがない!」と叱られますよ。(笑)

コロナの動向もありますが、おかげさまであと5年もやれば「終了宣言」が出せるかもしれません。

【資料】野口 健

1973年生まれ。アルピニスト、環境活動家。1999年エベレスト登頂、7大陸最高峰登頂世界最年少記録樹立。エベレスト清掃活動を始める。2001年ころ鍵山相談役と面談、掃除の考え方に共感する。

山の清掃活動、災害支援、ヒマラヤの遭難シェルパの子ども教育支援、ランドセル寄贈、学校づくりや植林、戦没者遺骨収集などをおこなっている。

富士山クラブ

1998年設立。理事長(現)野口健。富士山クラブ宣言「美しい富士山を子どもたちに残していくために…」

「ゴミを「拾う」に加え、「捨てない」出さない啓発活動も行う。活動原則月一回、土曜日午後。

累計1099回、参加者77,916人、回収重量883トン。(2004-2021)

<https://www.fujisan.or.jp/>



野生動物保護のために、小さなガラス片や細かいビニールも徹底的に回収する(富士山クラブホームページ)

公式ホームページ リニューアル公開！

— 会の意義と活動を伝え、みんなが集う —

広報部長 中島セイジ



3月上旬、20年ぶりにリニューアル公開いたしました。

要点は以下です。

- ① 会の紹介 存在意義や活動が、会員や一般の方にわかりやすいよう
- ② 交流の場 いろいろな方が見れて、投稿でき、SNSで拡散できる
- ③ モバイル対応 多くの人が持つスマホに対応
- ④ デザイン 頁数減、写真増、ユーザー導線を意識した見やすさ追求

リニューアルにあたって

日本を美しくする会は、来年設立30周年を迎えます。創唱者鍵山秀三郎相談役は体調不良で現場にお出になれず、各地の代表世話人も高齢化して休止している会もあります。そこで、会の「理念」を中心に据え、関係者が一層の一体感をもって「活動」し、それを広く一般の方へも「広報」したいと考えました。

お願いとお知らせ…

旧ホームページの課題を分析した結果、結論的には「複雑で使い勝手が悪く、しかも古い」と考えました。さらに、閲覧者は多くない中でも、「投稿している人は閲覧している」ことなどがわかり、「参画者を増やしたい」と考えました。

○「伝える」

私たちは、「清風掃々」「公式ホームページ」の内容向上に努めます。皆さまには、良いと思われた記事があれば、SNSなどで「拡散」いただけませんか。

○話題の提供 「一人の百歩より百人の一步」

各地の目立ちにくい話題や、他団体の活動なども広く募集します。本部や清風掃々編集室などに、遠慮なくお知らせください。（38頁へ続く）



掃除を通じて、世の中から
心の荒みをなくしていきたい。

NEWS

新着情報

- | | | |
|------------|-------------|--|
| 2022.03.05 | 愛知使教会 | 愛知使教会より、「使教会新聞169号」が届きました。 |
| 2022.03.05 | 愛知使教会 | 5月22日(日)に第23回使教会総会を愛知にて開催予定 |
| 2022.02.02 | 愛知使教会 | 愛知使教会より、「使教会新聞168号」が届きました。 |
| 2022.02.01 | 西宮・三宮掃除に学ぶ会 | 西宮・三宮掃除に学ぶ会よりお掃除通信が届きました。 |
| 2022.01.01 | 筑豊掃除に学ぶ会 | 西日本新聞朝刊に「第166回 筑豊掃除に学ぶ会 定例会」が掲載されました。 |
| 2022.01.17 | 長野使教会 | 「第15回 長野県中学校清掃サミット」オンラインの部の開催案内が届きました。 |
| 2022.01.12 | 西宮・三宮掃除に学ぶ会 | 西宮・三宮掃除に学ぶ会よりお掃除通信が届きました。 |
| 2022.01.05 | 愛知使教会 | 愛知使教会より、「使教会新聞167号」が届きました。 |

VISION

日本を美しくする会の活動

掃除を通じて、世の中から 心の荒みをなくしていきたい。

人はいつか果てない旅の船を乗りながら生きています。目的地のない旅の舟を乗りながら生きていく。心は荒れやすくなります。トイレ掃除は自分自身を磨くstudy。一人ひとりの心を磨く。すべては一人ひとりのためです。学校や学校、電車、街なか、一人ひとりの心を磨く。そして掃除を通して、掃除を通して心は荒れやすくなります。一人ひとりの心から、一人ひとりの心、一人ひとりの心を磨く。掃除を通して、掃除を通して心は荒れやすくなります。掃除を通して、掃除を通して心は荒れやすくなります。掃除を通して、掃除を通して心は荒れやすくなります。

お申し込み



忘れがたき日々あれから十年

東日本救援隊 竹中 義夫

2011年3月11日の東日本大震災。その一か月後に結成し、壊滅的被害を受けていた石巻市のある小さな漁港を中心に支援を行った東日本救援隊。その活動を、事務局の竹中義夫氏がまとめた書籍が自費出版されました。

累計9年半、推定延べ約3千人、全国の掃除に学ぶ会の人々に一般の方も加わって、「東北の復興」に心を一つにして活動した、記念誌から引用します。

隊長 新美文二 副隊長 杉浦三代
枝・安藤友治 事務局 竹中義夫

東日本救援隊の結成

*

○4月7日 夜8時、救援物資を大型ライトバンに積み、碧南市を出発。通行止めの自動車道を迂回しながら700km、石巻市着。

そこは、大津波により道に大きな船が横たわり、街中ガレキの山で、恐ろしく暗い空気の廃墟の街でした。避難所では自衛隊の炊き出しに並ぶ列が渦巻き状につながり、3時間も待つ方々を見て、本当にお気の毒で申し訳ない気持ちになりました。

この衝撃的な状況を見て、「物資を届けるだけでは済まない!」 「救援隊を組織して出直そう」と、4人の意見がまとまりました。

○新美、杉浦、安藤、竹中4氏の会社が30万円ずつ、そして個人の

カンパ10万円の計130万円で救援隊を結成。この資金で、活動の食事、光熱費、雑費を賄い、3か月ですべて使いました。

しかし3か月後のテント撤収時には、手元に何と180万円が残っていたのです。全国から来て



石巻専修大学キャンパスに設営したベーステント

くださった方々は、手作りの食事などの「おもてなし」に感動され、多くの方がお金を置いていかれたのです。それらが180万円になり、これがあつたからこそ、その後の活動ができました。

○4月27日、愛知県の有志20名が、専修大学内にベーステントを1日ばかりで建設しました。地面からの湿気遮断のパレットの上に畳を敷いた、快適なテントになりました。4月29日活動開始。

特に思い出に残るのは、木ノ屋石巻水産様の泥の中に埋まった60万個の缶詰の掘り出しです。

へドが出るほどの異臭の中、缶詰を洗って、東京で「希望の缶詰」として一個500円で売り出し、完売したとか。それが従業員さんに支払われたと聞いて、お役に立て

た喜びを感じました。

○ベーステントでの生活は、毎日朝6時のラジオ体操、ミーティング、朝食後出発。帰って入浴、夕食、ミーティング、就寝と規則正しいものでした。夕食はみなが語り合う時間でした。3か月で500名が泊まり、ベーステントは全国から集まった人々の活動拠点となりました。



木ノ屋石巻水産で、泥の中から缶詰めを掘り出す

雄勝町立浜復興プロジェクト

○(6月5日)災害ボランティアセンターからの仕事は、人数や天候などに左右されて、仕事確保もままなりませんでした。そこで、定点で仕事がある場所を探していたところ、車で40分の所に、支援の手が届かずに孤立していた雄勝町立浜地区を知り、この地区に力を注ぎ始めました。

途中、児童・教職員84名が亡くなった石巻市立大川小学校で慰霊をしました。その衝撃的な姿を見て、立浜では一層作業に集中できたと思います。

○18mに及ぶ巨大津波に襲われ、ほとんどの家屋や漁船、漁具が流失していました。家屋の片づけ、泥出し、ガレキ撤去などが延々と続きました。絶望の淵にいた漁師

さんが、声をかけてくれるようになりました。

○7月30日ベーステント撤収。立浜は見違えるほどきれいになり、11名の漁師さんたちから、「もう一度漁業を復活させたい」という言葉が出てきました。しかし、家や船や漁具などすべてを失っています。必要なものは資金！私たちはここでやる気が一段アップしました。

○雄勝湾は、ホタテ養殖の好漁場でした。支援金1万円、ホタテが取れたときに、3千円分のホタテをお届けするという「立浜地区漁業復興支援」資金集めプロジェクトを考えました。

目標500万円の自信は皆無でした。ところが、なんと3か月で1316万円の入金があったの

です。支援者はホタテを期待してではなく、復興の役に立ちたい思いで支援してくださったのです。本当に心温まる話です。そのお金を漁協に贈呈しました。



漁業復興支援金の贈呈 (2012.1.30)

○(2012年5月11日～14日) 漁師さんの次の依頼が、「北野天満宮春の大祭」の開催でした。

600年前の室町時代から続いてきた祭りを、村の「復興祭」として位置付けたいとのこと。ところが、500kgの神輿を担ぐ若い男性がいません。愛知県から大型バスを出す応援ツアーで30名の担ぎ手を集め、屋台を出して皆さんに料理をふるまいました。伝統を引き継いできた、熱い思いとけじめがこの大祭に込められていました。応援ツアーは4年間行いました。

○(8月24～28日) 大震災後の11月に仕掛けたホタテの稚貝が成長して出荷できるとのこと、16名が手伝いに行きました。末永千一郎組合長は「このホタテはすべて、義援金を出してください」と全国の皆様に発送したい」とのこと。生活品すら整っていないな

か、漁師さんの男気に胸がつかまりました。11月から12月にかけては、ホタテをいかだに仕掛ける「耳吊り作業」で猫の手も借りたい超多忙な時期。私たちも応援しました。4年間耳吊りツアーを行いました。

ベーステント活動日誌

細井勝伍様

僕はポランティアに参加したことがなかったです。自分には縁のないことだと思っていました。今回は、行かなければいけないという衝動にかられ、来てしまいました。何かしたくて、とにかく誰かのために何かしたくて来ました。そしてすばらしい仲間と活動して、自分の中で何か変わっていき、思いがあります。うまく書けま

せんが、人生に影響を受けました。一歩前進できたと思います。素晴らしい仲間と出会えたのも、僕の宝物となりました。

外山豊・光江様

5月連休に夫婦で参加し、今回は2回目です。主人と、家に戻っても話し合いました。ポランティアに参加された方の志は、これからの日本を変えていく力があるということ。そしてトイレ掃除で水を大切に、掃除道具を大切にすることなどを、実践で学びました。ここで学んだことを、学校や地域、職場で伝えていくことが大事だと思っています。

北村大輔様

「後悔なきように」との思いから、参加しました。震災から2か月たった今もすさまじい光景で

す。しかし鹿妻小学校の子どもたちの笑顔と、パワーのある声を聞き、「今何ができるのか」「自分には何ができるのか」と改めて考える機会をいただきました。

戸田神司様

国の支援もない、自衛隊も来ないなか、黙々と現実を受け入れ、ひたすら先を見て生きる人たちを見て、私の右脳は強烈に揺り動かされています。…忘れかけている日本人の心を思い起こしました。

田原憲夫様

鹿児島から来てほんとによかったです。自分の目で確かめ、肌で体験したことをみんなに伝えたいと思います。被災者の方々が、生きる元氣と明るさを取り戻していただければ…ここでのご縁と体験は一生の宝物になります。

ボランティア参加者の奇稿

安井佑騎さん（愛知県）

たくさんの仲間が東北にボランティアで駆けつける中、仕事もあり何もできなかった。歯がゆかった。5月連休、電車を乗り継ぎ仙台まで。2日間の活動を終えて帰る際に、竹中さんにいわれた言葉である。

「二度ここへ来て終わりじゃないか」「帰って現地の状況を伝えること、そして仲間を連れて戻ってくることに。それがここに来た者の背負うべきものなんだ」

現地の漁師さんが、ガレキの中で言った。「おれたちでよがったんだよなく（他の人が被害に遭わずによかった）」すべてが私の心に生き続けている。

大木ひろみさん（東京都）

テント設営3日目の4月29日から、3泊4日で行きました。そのテントは、群を抜いた大きさでした。その後3か月間に8回行き、約30日滞在しました。初めは寒くて寝袋に毛布を入れて眠り、夏場は暑くて水に浸したタオルをかぶって活動しました。

3張りのテントは男女別で、畳にカーペットが敷かれ、女性用テントは、食品庫を兼ねていました。もう一つは、キッチンと発電機で明かりがとれる集会室でした。4升炊きガス釜、調理器具類に多くのお水、食料、調味料まで。道具用テントには、ガレキ撤去用道具が揃えられていました。

現場作業は、初参加の方が優先され、私はテント番をすることが



夕食風景 全国から集まった人々が親睦を深めました

ありました。お迎えとお見送り、食料、飲み物の調達、食事の支度と仮設トイレのお掃除です。1日中長靴をはいて、テントを出たり入ったり、やることはいくらでもありました。

人数分のおむすび握る テン
トの朝 今日は何人お帰り 何
人来る お昼は何人 夕食何人
夕食何にしよう

お米2升に 水何カップ 熱
血集う 梁山泊 談義するテー
ブルの 下は土

あとがき 竹中義夫

2020年暮れ、ステイホーム
のなか、東日本救援隊の記念誌
を制作しようと決めました。約40
名に思い出のメッセージを投稿し
ただき、感激しました。

私も愛知から現地まで、片道
700〜800kmの道のりを、
一人で夜通し車を運転し、これま
で40数回訪ねています。いつも
「行かねばならぬ」という熱い気
持ちがありました。そしていつも

充実感が伴っていました。

私の一番の思い出は、壊滅的な
被害に遭った雄勝町立浜地区で
す。漁業の復興に立ち上がった
11名の漁師さんの心意気はすご
いものでした。大震災の翌年は、
600年続く村の守り神「北野天
満宮社」の春の大祭を見事に举行
し、同年8月には大震災後に仕掛
けた養殖ホタテの出荷を実現さ
せる勢いに、私たちも大いに引ッ

張られました。ともに喜びあい、
立浜の皆さんとは熱い絆ができ
ました。

今は高台の造成地区に新居を
建て、漁業に専念しておられま
す。本当にうれしい話です。活動
を通して得られた数え切れぬ貴
重なご縁、学び、感動、そして喜
びは、わが人生の宝物として心
刻んでまいります。

(447-0889)愛知県碧南市東浦町4-18-1



高台に建てられた住宅(高浜地区)



津波到達地点に建てた石碑

掃除の工夫コーナー



クレーン車による

高所窓ガラス清掃

松江出雲掃除に学ぶ会

代表世話人 坂本 美由紀

当会は2001年の設立以来、学校トイレ掃除にこだわって活動してきましたが、コロナ禍で三密を避ける窓ガラス清掃を3回おこないましたが、報告します。

第1回 2021年5月23日

私立開星中学校・高等

学校

第2回 2021年7月18日

松江市立雑賀小学校

第3回 2021年10月17日

松江市立第四中学校

いきさつ

2021年、私立開星中学校・

高等学校の大多和聡宏理事長の奥様が、「コロナでトイレ掃除は難しいので窓のお掃除をしませんか?」と、話されました。そこは、高所で足場がなく、しかも窓ガラスを外すことができず、長く掃除をしたことがない汚れた窓でした。

会員の直井一晃さんが、クレーン車などのレンタル会社を経営しており、高所作業の免許も持っていました。そこで5月、第1回のクレーン車を使った高所窓ガラス清掃をやることにしました。

さらに、第4土曜日早朝に有志で松江市立雑賀小学校を掃除している平野武志さんは、手が届かない廊下の窓をきれいにし

たいと思い、7月同校にもクレーン車が出て、窓ガラス清掃をしました。

3回目は松江市立第四中で

トイレ掃除をしたい会員には戸惑いもあったようですが、皆でやり方や道具を考えました。コロナ禍で、2021年8月、9月の例会は中止しましたが、10月は松江市立第四中学校が受け入れていただきました。

同校は、過去3度例会を開催したことがあり、安達校長は生徒と廊下の雑巾がけをされました。直井さんと平野武志さんは、トイレ掃除をさせていたたくつもりで下見に行ったときに、窓ガラスの汚れが気になりました。

手が届かない場所でしたが、

平野さんは「光が射しこむようにして、生徒を元気にしたい」と思いました。安達校長も、「ぜひお願いします」といわれました。手順や道具などを前々週にテストして、計画をつくりました。

道具

外側の窓は、クレーン車2台（2名）と、スポンジや水切りワイパーも使いました。

道具（内側の窓）

- ・バケツ
- ・雑巾
- ・三角折りの新聞紙
- ・サッシブラシ
- ・歯ブラシ
- ・スクレーパー

方法

- 1.（窓ガラスを拭く）
水に濡らし絞った雑巾で
- 2.（窓ガラスの水切り）
三角折りの新聞紙で
- 3.（窓の淵や細かい箇所）
三角折りの新聞紙の角で
- 4.（サッシの溝）
サッシブラシと歯ブラシで
- 5.（サッシ）絞った雑巾で拭く



（注）固形石鹸を使うこともあるようです



クレーン車2台（12m、27m）による窓ガラス清掃
（松江市立第四中、2021.10.17）

結果

参加者は、2時間黙々と窓ガラスをみがいた結果、渡り廊下に光が射しこむようになりました。

安達校長は、「生徒と教職員みな感謝しています。場が整うと心も整います」と仰いました。

直井さんは、「コロナ禍だったから、われわれ独自の掃除に挑戦できた」といいます。

【資料】 松江出雲掃除に学ぶ会

2001年2月山本博道氏ら4人が「松江掃除に学ぶ会」設立。2006年「出雲掃除に学ぶ会」と合流、「松江出雲掃除に学ぶ会」となる。代表世話人は山本氏、坂本美由紀氏、平野武志氏、直井一晃氏、2017年から再び坂本氏。毎月活動し240回を超えた。会員35名

（693・0011 島根県出雲市大津町1394・4）

教育と掃除

掃除を授業としてとり組む

新宿調理師専門学校 藤田 枝里

私は、管理栄養士として給食会社で病院食を作っていました。が、新しいことに挑戦したいと、2015年10月新宿調理師専門学校で教職員として働くことになりました。その少し前、上神田梅雄校長が『掃除を授業として取り組んだらどうだ？誰もが嫌がる掃除を自ら進んで実践する。これは喜ばれる人財だろう』と提案していました。

（便教会新聞第163号編集）

当時の校内清掃

まず驚いたのは、学生たちの掃



除の仕方でした。クラス毎に掃除をしていましたが、トイレにいたっては、いつ洗ったかわからないような、汚い臭い雑巾で、だるそうに便器を拭いていました。それも「素手」で。その雑巾はよくすすいだと思われなまま、ぐちゃぐちゃに干されていました。

担当教員に聞くと、「心を磨くためにトイレ掃除は素手で行う」とのことでした。私は衛生的であるべき病院食をつくっていた経験から、感染症や食中毒などの問題が起きてはいけなさと感じて、雑巾や消毒液の使い方などを切り替えさせてもらいました。学校が掃除に求める「心を磨く」という思いが、学生の取り組みに反映していないようでした。当時まだ、校長先生の描く青写真を教員全員がイメージできていなかった現れです。

その後、教職員は東京掃除に学ぶ会の新宿街頭清掃に参加し、皆様と交流を深める中で、だんだん掃除についての理解が進み、雰囲気がよくなっていきました。

私も、本やDVDなどで鍵山

秀三郎先生のお考えに触れて、身を低くしてごみを拾うことや、小さなゴミも見落とさない、見えない所をきれいにすることなど、多くのことを学んできて、ようやく素手によるトイレ掃除のイメージが沸いてきました。

さて、校長先生の『掃除を授業で取り組んだら?』という提案に対して、「掃除に学ぶ」は良いことだと確信はしていましたが、しかし小中高校時代に罰として掃除をさせられてきた学生たちに、どうやって自ら進んで掃除をさせるのか? ここから、本校の「掃除に学ぶ授業」が始まります。

掃除を授業として取り組む

2016年、「職場を美しくする学び」の授業を開講しました。

鍵山先生の本にあった5Sの「整理整頓・清掃・清潔・躰の定義」に基づいて行いました。概略は以下です。

一日4限(単元90分)、週約20限のうち座学と調理実習は半々で、この座学の1限を掃除の授業に当てました。なお、クラスは30〜40名、1年コースと2年コースとあり、学生総数300名弱です。

①テーマ伝達と討議(教室内10分)
調理と掃除を関連つけたテーマ、例えば準備と後片付け、実習中の班の課題、無言清掃などを学生に伝え、その意義を事前に討議します。

②掃除実習と点検(20+10分)
3〜4名/班で20分程度作業します。掃除中と終了時に、3、4人の教員が作業や道具の点検

をします。

③振り返り(教室内で20分)

・班別 教室に集まり、班全員で意見交換します。

・各発表 代表者が発表。

・取り組み結果、良かった点、改善点の3点

・教員コメント 点検結果などをコメントし、学生に気づきのヒントを与えます。

学生から、「調理師になるのに、なぜ掃除をこんなにするのか」などの反発が出



ました。私は自分の体験から、新卒が現場に出ても何もできないとわかっていましたので、彼らに一つでも社会で役立つ武器を持たせたいとの一心で導いていました。授業は回を重ねるたびに、工夫を加えました。

3年目：校外の活動へ

校内清掃に加えて、東京掃除に学ぶ会の活動に参加するようになりました。早朝の新宿街頭清掃、築地市場移転前のありがとう清掃、羽田街道おもてなし清掃などに、全校で参加しました。しかし、教員も要領をつかんでくると、さらなる期待を学生に抱くようになり、「何でこうしないの?」「やらないとできないよ」「就職先で困るよ」などと、思

いを押しつけるようになりました。今思えば、力が入りすぎて、伝えるのに伝わらない独りよがりな授業だったかもしれません。

実際、学生たちに行ったアンケートでは、ポジティブな嬉しい意見もあった反面、「頻度が多い」「朝が早くて辛い」「調理師学校ならぬ掃除学校」などのネガティブな声も寄せられ、校長からは、「目的と方法を間違えるな」と何度も注意されました。

5年目：新型コロナウイルスの感染拡大により、休校・自宅学習を余儀なくされました。新宿はウイルスの発生源であるかのように報道されたため、教員も新宿街頭清掃への参加を自粛し、授業の早朝清掃もしばらく見合わせ、悶々と過ごしました。

しかしそのおかげで、今できることに全力で取り組みしかなさず、学生たちを立派に社会に送り出さなければならぬという覚悟を持ってのように思います。授業名も、感謝の心を育む「おかげさま授業」に変えました。

教師が変われば学生が変わる

この5年間はあっという間でした。いくつかの学びを挙げてみます。

まず第一は、自分自身と向き合えたことです。東京掃除に学ぶ会の活動に参加するたびに、自分の弱く曇った心の窓ガラスが磨かれるような気持ちになりました。そして、その汚れを放置することもできませんが、それをきれいにすることもできる、すなわ

「ち自分が「環境を変える」ことができるのだと、強く感じるようになりました。

次が、学生との関わりです。強く言えば彼らは委縮し心を閉ざしますし、反対に愛がない優しさをかけると、馴れ合いを生むと感じました。そして、「教師が変われば学生が変わる」ことを学びました。

それまでは学生に期待を持ちすぎて、その短所ばかりが目についていたのですが、そのうち次第に長所が見えるようになりました。仕事は遅くても、丁寧に取り組む学生、意思表示はうまくなくとも、頼まれごとはきちんとやる学生など、見習うべきところは多くありました。この見方の変化は、私が自分の気持ちをコ

ントロールできるようにするためのであろうと思います。

一方、課題としては学生の自己肯定感の低さや他者への関心のなさがあります。掃除は感性を磨く宝庫であり、やってみなければその効果は分かりません。学生には、だまされたと思ってやってみること、真剣にやってみることを伝えます。そこで多くの気づきを得られます。学生にはそんな気づきを得て、一人ひとりの可能性を高めてほしい。そんな指導をしていきたいです。

たまに遊びに来る卒業生は、「掃除のおかげさま授業は大変だった」と、口を揃えて言います。しかし、「卒業後に最も生かしているのも掃除です」と言います。

掃除の効果は、人それぞれのタ

イミングで現れると思います。本校での「おかげさま授業」には、調理師の品格向上、やがては日本人の品格向上につながる使命があると信じて、精進しています。

(160-0023 新宿区西新宿6-5-3)

新宿調理師専門学校



よき企業市民をめざす

ジャトコ株式会社

日本一の富士山にふさわしい「日本一きれいな街」を合言葉の「静岡便教会」。柿島由和代表（60）は、富士市に本社を持つ自動車部品メーカー「ジャトコ」の街頭清掃活動を、地元ニュースで目にしました。

柿島氏は、勤務先の富士市立高校のPTA会長深澤秀文氏（55）がジャトコ従業員であることから、ジャトコと合同で「JR富士駅街頭清掃」を考えました。

「静岡便教会」とジャトコ合同の活動、およびジャトコのSDGsの取り組みを、柿島氏とジャトコ株

グローバル広報部の藤巻友香さん、馬渡雄介さんに聞きました。

（取材・編集室）

*

「JR富士駅街頭清掃」について

柿島 「静岡便教会」は有志で富士駅前の街頭清掃をおこなっていましたが、社会貢献活動に熱心なジャトコ様に声掛けし、さらに行政を巻き込んで2019年11月、「静岡便教会&ジャトコ共同開催」で、市民100人による市役所周辺の清掃を行いました。2020年はコロナで中止。

2回目は、2021年12月26日、「第52回JR富士駅街頭清掃&全国一斉クリスマスゴミ拾い」として、静岡便教会、ジャトコ、富士市立高校など、180名で行いました。ジャトコさんの参加は、

このうちの31名（うち、子ども10余名）でした。みんなサンタになってゴミを拾いました。今後も年に1〜2回やりたいです。

ジャトコ従業員さんの感想は

深澤 ジャトコは、会社として社会貢献活動を積極的に進めて



いることもあり、周囲に声をかけました。義務的に感じたり、朝が早いので不平を言う人もいましたが、しかしやってみると皆さん一所懸命になり、「もっとやりたかった」とか「また声をかけてほしい」などの感想がありました。汗をかいて心もすっきりしたのでしょうか。

ジャトコの社会貢献活動について教えてください

藤巻 弊社では、「よき企業市民になる」を掲げ、社会貢献活動が企業文化になるべく取り組んでいます。「環境」「福祉」「教育」が3本柱ですが、清掃活動が一番活発で、活動全体の約半数を占めています。リーダーは役員で、その下に地区・各部リーダーが世界で約150名、さらに深澤さんなどの

自由な下部組織と続きます。私たちグローバル広報部は、事務局として、ビブスやトンク、軍手や撮影用横断幕の貸し出し、飲物支給など、皆さんの活動をサポートしています。

広報活動はどのようなのですか

藤巻 ささまざまな取り組みを、グローバルジャトコで共有・発信しています。各部の報告を社内イントラやウェブ社内報であげていますし、社外へは公式フェイスブックやメディアでの発信も行っています。

ジャトコのSDGsについて

馬渡 活動のきっかけは2年前です。2020年当時、従業員にヒアリングすると、「SDGsを知らない」と答えた従業員が47%いました。しかしそのうちの8割

は「知りたい」「推進してほしい」などと前向きでした。

それもそのはず、SDGsの内容は会社としてずっとやってきていたことであり、SDGsの方向はジャトコの企業方針や活動と一致していました。そこで、まず「SDGsとは何か」「SDGsとジャトコの活動の関係」を従業員に知ってもらおうと、各部門や海外各拠点への「出前授業」を始めました。

すると、90%以上の従業員が「背景やジャトコへの置き換えがわかりやすかった」「個人でもできることをしたい」「8割以上理解できた」と、好評でした。そして、月に2回発行のウェブ社内報で、SDGsコーナーをつくり、発信しています。

具体的な社内での活動は

馬渡 環境マネジメントシステム（ISO14001）に基づき、開発・製造・廃棄物削減・物流など、事業のすべての段階の環境負荷低減について、取り組んでいます。2050年までに「カーボンニュートラル実現」の目標を立てました。

同時に、従業員教育・啓発にも取り組んでおり、これらは「環境社会報告書」として、ステークホルダーの方々に発信し、情報公開しています。

活動に参加した従業員の感想には、どんなものがありますか

藤巻 「ありがとうと言われて、こちらが元気になった」、会社近くの滝川の土手の草刈りを年回数回やっていますが、「熱い中の

草刈りは大変だったがストレス解消になった。また参加したい」とか、「仲間が出来た」「子供と参加してよい教育になった」など、多くのうれしい感想がありました。

深澤 柿島先生は、長年地域清掃を続けてこられました。当たり前のことを続けることは大変なことだと思いますが、これが今実を結んで賛同する人が増えているのではないかと思います。

【資料】 ジャトコ株式会社

日産自動車グループの自動車部品メーカー。売上高5,428億円、従業員14,200人（21年3月期）。自動車用トランスミッションの無段変速機（CVT）で、世界シェア一位。本社静岡県富士市。企業理念として、「使命」「ビジョン」

「JATCO WAY」を定め、地域社会との信頼関係の構築、従業員の成長と満足、よき企業市民としてのジャトコの認知、を掲げる。社会貢献活動の参加者は19,844名（2021年度）。

（417-8585 静岡県富士市今泉700-1）
ジャトコ株式会社グローバル広報部



Jatco



絵 青田菜生

食事後はうつくしい 後片づけを

世界では、飢餓に苦しむ人は多くいます。食べ物に残さず、無駄のないように食べましょう。

食器類を一か所にまとめておく

「レストランやパーティで食事が終わったら、コップやお皿、フォークやナイフをまとめます。

スタッフが後片づけしやすいように、できるだけ一か所にまとめておきます。すると、私たちも気持ちよく会場を後にすることができます。

『料金を払っているのだから、後片づけはしなくてよい』というような考え方は、幸せな人生は送れません。『必ずしも自分がしなくてもよいことを、少し多めにする』ことではないでしょうか」

(鍵山秀三郎)

ひとり掃除の喜び

子どもの歓声が戻った公園

愛知県 水野 庫次

水野庫次さん(78)は、2009年9月に大木が生い茂って暗く、子どもの遊ぶ姿も見えない公園を目にし、以来月に数度掃除してきて、今は子どもの歓声が聞ける地域憩いの公園になりました。

*

小さな三角形の春日公園(写真)

自宅から徒歩5分の、500坪の小公園です。そのころは、指定業者が年に2〜4回掃き掃除と草取りをしていました。

ある日の早朝散歩で、季節外れの落ち葉の山と、瓶缶、吸殻や犬

の糞も散乱する汚れ放題の園を見て驚きました。草が生えている50cm四角の個所の草を除くと、草の細根と砂泥が詰まったグレーチングが現れて、再び驚きました。道具を取りに帰り、落ち葉を掃いたのが最初でした。台風が直撃した際には、木の太枝や落ち葉が大量に散乱し、2日で45袋60袋集めました。

それ以来、月に3〜5回、落ち葉の季節は週3回掃除をしています。春から夏は草抜きです。L型側溝は土が残らないよう、また子どもがけがをしないよう、小石は念入りに拾います。

今の春日公園

1年経ったところから、声をかけてくださる人も出てきました。公園がきれいになると、遊



ぶ子どもも増え、幼児連れのお母さん方も見かけるようになりました。6年前に市が樹木を半分伐採して明るくなり、今では子どもの声が絶えない公園となりました。

台風の後、掃除を手伝ってくれたお母さんに付いてきた当時1歳のオオバ君は中学3年生になり、ときどき手伝ってくれます。手伝ってくれる子どもさんに、掃除の大切さなどを話します。子ど

もは、素直で感受性が豊かで、ごみを捨てたりする子どもは少なくなりました。

掃除と人生の恩人梅村昭博様

1991年ころ、取引先の会社で一緒に掃除した梅村昭博様は、その後会社の全体朝礼テープを送ってくださいだったり、掃除に学ぶ会にお誘い頂いたり、掃除道や人としての生き方を学ばせて頂きました。晩年、相談があるたびに電話をくださり頼りにしてくださいました。梅村様のご紹介でご縁を頂いた方々とのご縁は、私の宝物です。

鍵山秀三郎相談役

1999年、梅村様に鍵山相談役、田中義人顧問をご紹介頂きました。相談役は、講演を頂いたり年次大会では身をもって掃

除を教えて下さいました。63歳で定年退職後はイエローハットに入社、多くの学びを頂きました。

田中義人顧問

大正村や各地の年次大会、さらに幹部を引率しての会社見学やお話を拝聴し、私の会社でも朝礼前の掃除を始め、定着しました。さらに、顧問が一人で始められた近所の神社の掃除は、私のひとり掃除のお手本です。

徐重仁台湾美化協会創会理事長

台湾美化協会の年次大会には、2003年の第1回から、コロナ前の2019年の第17回まで毎回参加しています。徐様に頂いた本から、台湾に貢献した八田與一から各地で神として祀られる日本人のことが学校で教えられていると知り、両国の歴史に深い感動

を覚えました。

最初は私たちが教える立場でしたが、そのうち「台湾の方たちに学ばねば」と気が付き、相談役にお話しすると「そうでしょう。私も同じ思いです」と。台湾と日本の深い絆が続くよう、微力ながら貢献したいと思います。

ひとり掃除の良いところ

好きなきときに、好きなきところを、気のすむまで徹底してできることです。どこが汚れやすいか、どうすれば効率よくきれいに掃除できるか、相談役ならどんなやり方をされるかなどと考えながら、掃除しています。この様子をSNSで発信して、掃除を始める方が出たことも励みです。

(440-0821豊橋市春日町2-134-6)

佳書抄録

鍵山秀三郎「一日一話」(4)

PHP研究所

鍵山秀三郎(著)

亀井民治(編)

掃除のコツ

掃除のコツは、範囲を限定して徹底することです。

たとえば、Pタイルを一日一枚だけとか、廊下を1mずつというように、一部分ずつ区切ってやることです。そうしますと、きれいなところがはっきりするので、あとがやり易くなります。

一遍にやるうとしてもできるものはありません。やってもすぐ元に戻ります。

(日付6・5)

そのうち一氣にまごめて

きれいに洗った車で出かけても、すぐ汚れることもあります。それでも洗って出かけるようにしております。

人間というのは、「もうじき雨が降りそうだ」「近いうちに降りそうだ」などと理由をつけて、「今日はまあいいか」となりがちです。そうな

ると、「そのうち一氣にまごめてやるう」などと行って、結局やらないものです。

(6・6)

ゴミを捨てる人は捨てるな

タバコの吸殻を捨てたからといって、急に人生が悪くなるわけはありません。だから無神経に捨てる。その考え方が問題です。

捨てる人は捨てる一方、捨てる人で捨てる人はまずいけません。反対に、捨てる人は捨てません。この差は、年月がたてばたつほど大きな差と

なつて表れます。人生は、こ
うしたことの積み重ねです
から、無視できません。

(7・6)

旅館ですること

温泉旅館に行くとき、ふろ
場の入口に10も15もスリッ
パが脱ぎ散らかしている光
景に出会います。

私はそれらを揃えるよう
にしています。風呂場から
出るときも、洗い桶は腰か
けの上に伏せておきます。
入口を見ると、またスリッ
パが散らかっているのを、

揃えます。

私は、人のスリッパを揃
えて損をしたことがあります
せんし、人の洗い桶を片付
けて損をしたこともありま
せん。

(7・25)

掃除は毎日

掃除は、たまにまとめて
やっても価値が半減します。
毎日掃除をするからこそ意
味があります。

私は、毎日の掃除を通し
て積み上げることの大切さ
を体感し学ぶことができま

した。人様がたまにやるこ
とを、しょっちゅうやる。
また人様がときどき気にか
けることを、いつも気にか
ける。人様が見過ごしたこ
とを拾い上げる。そういう
考え方で掃除を続けてきま
した。

(8・29)



関東 大和掃除に学ぶ会

「大和市の玄関口、大和駅を綺麗にしよう」2010年1月、5時50分から数人で清掃を始めました。地元のラジオ放送をきっかけに、厚木米軍基地の司令官をはじめ、軍人さんやその家族も参加されるようになりました。「銃をホーキに変えて」です。

行政にも協力いただき、駅周辺は一変してきています。鍵山相談役が、「米軍への御礼を兼ねて基地周辺の掃除をしましょう」と仰られてから、基地横の道路清掃も行なうようになりました。

多い時で、日米合わせて百名前後、コロナ禍の今は20名位です。道具の準備・整理、清掃手順など

基本を大切にしています。

(山崎貞雄)

中部 長野便教会

3月13日、第15回長野県中学校清掃サミットを行いました。

オンラインとしては3回目、県外2校を含む13校66名、過去最多の参加でした。オンラインの有用性と年2回の開催意義が浸透してきたように思います。

参加生徒から、「他校でも似たような課題があることがわかってよかった」「他校の取り組みが参考になった。ぜひ自分の学校でもやってみたい」といった感想が聞かれました。次回8月予定のサミットまでに、各校で実践してみたいことを持ち寄って再会することを約束し、閉会しました。

(太田智明)



関西 大阪掃除に学ぶ会

コロナ禍のこの2年間、神社や街頭清掃を中心に、休まず活動してきました。3月6日は、富田林市立大伴小学校で2年連続でトイレ掃除を実施しました。堤校長、村井教頭はじめ、先生方も12名参加されて、2箇所のトイレを

2時間磨きました。

久しぶりのトイレ掃除に、皆が笑顔でいきいきと夢中になりました。「子供たちの喜ぶ姿が楽しみだ」との言葉に感動を覚えました。

当日は、お初天神掃除の例会日でもあり、11名が商店街の清掃を行いました。若い人の参加者も増えており、一層の活気を感じています。
(坂本セツ)

関西 Mランド丹波ささ山校

2005年5月、当校は経営者が変わり、Mランド益田校の姉妹校となりました。小河二郎前会長の最初の言葉は、「あいさつと掃除ができる自動車教習所にしてください」でした。以来、自ら掃除をすることで、あいさつ・掃除がドライバーに大きな影響を与えることを知ります。

通学型に加え合宿型も導入し、朝のボランティア活動、「トイレ掃除に学ぶ会」、「近隣掃除に学ぶ会」、「洗車に学ぶ会」、「校内掃除に学ぶ会」を立ち上げ、ゲスト(教習生)に、ドライバーとして必要な「目配り・気配り」、「他者との

コミュニケーション」などを伝えていきます。

また、「篠山の街を千人で大そうじ」を13回開催し、地域の皆さまとも交流してまいりました。あいさつ・掃除を通して、人や自然に思いやりの運転ができるよう伝えてまいります。Mランドは心の教習所。「チョット変わった教習所」です。
(井本徹)

中国 松江出雲掃除に学ぶ会

島根県立松江ろう学校は、島根県東部に住む、幼児から18歳までの子どもたちが学んでいます。遠方のため自宅から通えない子どもたちのために寄宿舎があります。

下見に行くと、「寄宿舎のトイレの臭いが取れない」と福島校長が仰いました。帰り際に駄々をこねる幼児を先生が慰めておられま





した。食堂をのぞくと、子どもたちが夕ご飯を食べていました。

12月19日、16名で寄宿舎のトイレを隅々まで無心になってみがありました。臭いはすっかり消えました。このような機会をいただきたい心を見がかせて頂いたと、しみじみ思いました。

坂本代表の畑で採れた焼き芋を美味しく戴いて閉会、有りがたい幸せな一日でした。(直井一晃)
中国 周南そつじに学ぶ会

当会は、サマンサジャパン株式

会社の小野英輔会長が始められ、2014年12月に私が引き継ぎました。現在の参加者は7名前後、掃除会場は市内公衆トイレが中心です。

参加者を20名に増やすこと、若手リーダーを育成すること、市内の学校で毎月掃除ができるようになること、の二つが目標です。

「荒みのない心」とは、謙虚な心、感動する心、感謝の心、心を磨くつまり向上心、気づく心がある、そういう心だと思います。

日本を美しくする会の理念「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中をよくすること」を共有し、それが実現するよう、日々コツコツと命ある限り体力ある限り、まず自らが掃除し続けます。

(中西秀幸)

九州 筑豊掃除に学ぶ会

福岡県田川郡は、1960年代まで筑豊炭田で発展しましたが、今はすべて廃鉱となり、過疎化と人口減少が進んでいます。

「掃除を通して心豊かな子どもを育てたい」と、2005年「筑豊掃除に学ぶ会」をスタートし、今年



17年目です。毎月第2土曜日の例会には、約10人が集まって、勝盛公園のトイレや市役所周辺の街頭清掃を行っています。（廣瀬透）

九州 霧島市「洗心教育」

2021年8月24日（火）、霧島市教育委員会と続けている、先生によるトイレ掃除研修「洗心教育」を開催しました。

例年60名ほどの参加でしたが、今回はコロナ禍のため規模を縮小し、新入教員13名の参加としました。鎌田代表世話人に講話をいただき、トイレ2箇所での研修を行いました。感想の一部を紹介します。

①「一番意識したのが「気づく」でした。「無駄を無くす為には気づく人になることが大切」という言葉を大切にします。

②「床に近づかないと汚れは落ち

ない、問題に近づかないと解決できない」が印象的でした。教育についても考えさせられました。「便器を磨くときは、色々な方向から…子どもを見る時は、さまざまな方面から」

③会社トップ自ら動き実践される姿を見て、子供たちにさせるだけではなく、一緒になって活動する大切さを感じました。（新富勇二）



沖縄 沖縄南部掃除に学ぶ会

コロナ禍のため、リーダー研修は、南部と中北部に分かれて行いました。南部は、11月27日与那原町の児童養護施設「愛隣園」で、2年ぶりに行いました。リアルで集まり、懐かしくも新鮮な気持ちでした。

今回は資料をもとに、みんなでリーダーの心得と手順をじっくりと学び、とても充実した時間でした。次は中北部リーダー研修、そしてブロック年次大会、南部掃除実習と計画中です。（佐和田健二）



川柳こころの散歩道(2)

川柳が誕生し二百五十余年。サラリーマン川柳の影響で誤解されがちですが、面白おかしく詠めばよいというものでもありません。

標語や金言風になってしまっても、味わいがありません。17音字に作者の姿や思いが立ち上ってくるかどうかのポイントです。

42号お題「出発」(6/30締切)
43号お題「走る」(9/30締切)

投句先(池永重彦まで)

s.f777.ikenaga@gmail.com

中川千都子 心理カウンセラー、川柳作家。故時美新子直弟子。現代川柳研究会会員。著書『石の名前』

お題「箒」入選作

箒だと神様からの勲章か

(東京都／川野士郎)

片減りのシダの箒が捨てられず

(高槻市／岡本悠)

アスファルトチリを掃き取り素顔かな

(東京都／佐野二郎)

柩には父の箒も入れてある

(大阪市／川端日出夫)

年の暮れ落ち葉も黙る竹ぼうき

(東京都／池田啓二郎)

朝焼けや掃きそうじ後の美しさ

(福岡県田川郡／廣瀬透)

ロックンロール箒片手に歌う君

(大阪市／伊藤恵子)

箒目に椿が落ちて五線譜に

(滋賀県草津市／宇野弘子)

水張る朝の静けさ持つ箒

(京都府／平里彩)

ワンポイントアドバイス

「題に寄りかからない」

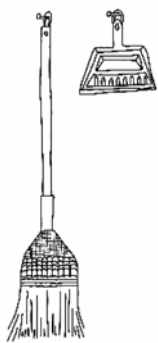
お題を知らなければ意味の通らない作品は「題に寄りかかった川柳」となります。

△身代わりを黙って受けた身を削り
(大阪市／池永重彦)

使ううちに擦り減った箒への心情の表れた良い句です。「お題」を知らなくても、何を詠んでいるかが伝わる作句が好ましいです。

○添削句

身を削り黙って朽ちる竹箒



絵 鈴木砂予子

日本を美しくする会 本部世話人(理事)名簿

	役職(担当)	氏名	会社名	〒	住所	電話	FAX
理事	会長	利 哲雄	日本企画(株)	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
理事	副会長	白鳥 宏明	白岩運輸(株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和町729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
理事	副会長・事務長	千種 敏夫	(有)エムシイエス設計	194-0043	東京都町田市成瀬台2-30-14-C303	042-739-1926	042-739-1927
理事	財務担当部長	塩貝 久	グリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
理事	広報担当部長	中島 セイジ	(株)QB総合研究所	111-0024	東京都台東区今戸1-2-10 JKビル1F	03-6802-4788	03-6802-4789
理事	北海道ブロック長	田村 健一	北ミート(株)	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
理事	東北ブロック長	富田 浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町4-1-3	023-635-1212	023-635-1228
理事	関東ブロック長	前濱 勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
理事	中部ブロック長	杉浦 三代枝	スギ製菓(株)	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
理事	北陸ブロック長	松木 延倫	土地家屋調査士事務所	918-8104	福井県福井市板垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
理事	関西ブロック長	下 正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
理事	中国ブロック長	小西 敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
理事	四国ブロック長	田中 正志	ギノ味噌(株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田松ノ隣345-1	089-984-2135	089-984-7300
理事	九州ブロック長	廣瀬 透	(有)学優舎	827-0003	福岡県山形市十日町4-1-3	0947-72-6298	0947-72-5599
理事	沖縄ブロック長	石川 元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
理事		竹花 豊	おやじ日本	150-0043	東京都渋谷区道玄坂1-2-3-17階	03-3499-1877	03-3499-1877
理事	顧問	田中 義人	東海神栄電子工業(株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
理事	顧問	伊藤 信幸	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
理事	顧問	太田 昌浩	(株)ムッシュ太田	980-0013	宮城県仙台市青葉区花京院2-1-61-3F	022-222-8860	022-222-8861
理事		鍵田 良作		140-0014	東京都品川区大井1-16-1-2302	080-1267-4821	-
監事		磯山 幸一郎	(株)幸栄企画	154-0001	東京都世田谷区池尻2-37-12-701	03-5712-8808	03-5712-8810
	顧問	橋本 典明	(株)インソップ	509-7716	岐阜県恵那市明智町1847-1	0573-55-0001	0573-54-4668

各地 代表世話人名簿

	会の名称	代表世話人	会社名	〒	住所	電話	FAX
海外	ブラジル	利 哲雄	日本企画(株)	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
	中国	陳 曉麗	泰邦(株)	540-0012	大阪府大阪市中央区谷町3-4-5-801	06-6966-0028	06-6966-0029
	アメリカ	塩貝 久	グリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
	台湾	秋山 浩司	東海神栄電子工業(株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
	北海道	ブロック長 田村 健一					
1	札幌	田村 健一	北ミート(株)	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
	東北	ブロック長 富田 浩志 副ブロック長 柳田 聡					
2	青森	中村 勝憲	(株)三和堂内	038-0003	青森県青森市大字石江字三好69-1	017-718-1721	017-718-1721
3	岩手	又川 俊三	(株)クリエイト	020-0022	岩手県盛岡市大通3-1-23-3F	019-606-3115	019-606-3133
4	宮城	柳田 聡	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
5	多賀城	小畑 真雄		985-0832	宮城県多賀城市大代1-13-3	022-364-4027	022-364-4027
6	山形	富田 浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町4-1-3	023-635-1212	023-635-1228
7	原町	木幡 勝彦	(有)コワタコーポレーション	957-0042	福島県南相馬市原町区帯字蛭沢175-4	0244-32-0765	0244-32-0766
8	会津	五十嵐新典	(株)山新商店	965-0059	福島県会津若松市インター西76	0242-23-1414	0242-22-1833
9	たむら	白石 高司	(株)白石モーターズ	963-4317	福島県田村市船引町東部台3丁目266-1	0247-61-6550	0247-61-6550
10	郡山	佐藤 克敏	(株)ヨークベニマル内	963-8543	福島県郡山市谷島町5-42	024-983-3100	024-983-3125
	関東	ブロック長 前濱 勝二 副ブロック長 波多野 勝彦 渡辺 栄司 中鉢 悟 古旗 達也 原田 孝之					
11	茨城	塚越 康男	(株)エンデバーツカコシ	304-0812	茨城県下妻市田下636	0296-44-2822	0296-44-2825
12	古河	塚橋 孝司	(有)やなぎや	306-0011	茨城県古河市東1-4-19	0280-32-1776	0280-31-5273
13	栃木	原田 孝之	小澤製粉販売(株)	329-0014	栃木県下都賀郡野木町野木2061	0280-56-0011	0280-56-0021
14	足利	福田 茂夫	(株)ヒューマンネットワーク	326-0826	栃木県足利市借宿町281-12	0284-73-1270	0284-73-2757
15	長岡	遊座 正文	(株)ニッセイ新潟	954-0124	新潟県長岡市中之島4086-1	0258-66-6750	0258-66-6749
16	新潟	清水 伸	(株)博達堂	950-0807	新潟県新潟市東区木工新町378-2	025-274-7755	025-274-7679
17	十日町	丸岡 武	(株)村山土建	948-0031	新潟県十日町市本町1-71-1	025-752-3721	025-752-3891
18	寺泊	菊地 正明		940-2523	新潟県長岡市寺泊田頭700-2	0258-75-3365	0258-75-3365
19	埼玉	中村 孝明	葦加建設(株)	340-0051	埼玉県草加市長栄町1-628-1	049-943-7900	049-944-0248
20	京葉	木村 智博		276-0033	千葉県八千代市八千代台南1-16-6-206	090-8949-0097	
21	上総	小川 義理	(株)トーヨー施工サービス	299-0257	千葉県袖ヶ浦市神納2725-1	0438-63-1300	0438-63-3441
22	山武	野老 真理子	大里総合管理(株)	299-3236	千葉県大網白里市みやこ野2-3-1	0475-72-3473	0475-72-4001
23	れいたく	富田 裕之	モラロジー研究所	277-0065	千葉県柏市光ヶ丘2-1-1	047-173-3325	047-173-3324
24	茂原	秋葉 幸男	御園建設(株)	297-0029	千葉県茂原市高師521-6	0475-23-3732	0475-24-3481
25	東京	渡辺 栄司	ワタケイ紙器(株)	136-0072	東京都江東区大島2-9-28	03-3682-6074	03-3682-6108
26	日野	惟住 浩太郎		191-0032	東京都日野市三沢1508-10	042-594-7730	042-594-7730

27	神奈川	中鉢 悟	中鉢建設(株)	241-0001	神奈川県横浜市区上白根町744-4	045-954-3497	045-954-3613
28	大和	山崎 貞雄	(株)ニココー	242-0025	神奈川県大和市代官1-10-3	046-269-0217	046-269-0284
29	山梨	前濱 勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
中部		ブロック長 杉浦 三代枝	副ブロック長 白鳥 宏明 木下 豊				
30	伊東	白鳥 宏明	白岩運輸(株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
31	静岡	杉井 保之	(株)オリジン・コーポレーション	425-0041	静岡県焼津市石湾679	054-656-2040	03-6674-2451
32	磐田	金原 一平	キンバラ(株)	438-0086	静岡県磐田市見付1963-11	0538-35-5404	0538-34-0191
33	森町	榊原 淑友		437-0026	静岡県周智郡森町一宮94	0538-89-7810	0538-89-7810
34	浜松	黒柳 誠	(一社)未来学校	430-0933	静岡県浜松市中区鍛冶町124-5F	053-456-3919	053-451-3611
35	長野東信	江原 俊男	(有)ザック	386-0407	長野県上田市長瀬2927-1	0268-36-1234	0268-36-1237
36	小布施	木下 豊	文屋	381-0204	長野県上高井郡小布施町飯田45	026-242-6512	026-242-6513
37	美濃加茂	桜井 芳明	桜井食品(株)	505-0051	岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣343	0574-54-2251	0574-54-2253
38	中津川	加藤 景司	(株)加藤製作所	508-0011	岐阜県中津川市駒場447-5	0573-65-4175	0573-65-4177
39	大正村	田中 義人	東海神栄電子工業(株)	509-7201	岐阜県恵寿市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
40	豊橋	印南 道孝		440-0025	愛知県豊橋市井原町45-7	0532-62-0401	0532-62-0401
41	豊田	山中 敦子	(株)スーパーやまのぶ	470-0341	愛知県豊田市上原町1丁田30-1	0565-47-0047	0565-47-0048
42	西三河	杉浦 三代枝	スギ製菓(株)	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
43	三重	伊東 俊一	(有)南勢建築設計	516-0035	三重県伊勢市勢田町580-3	0596-25-7667	0596-25-8201
北陸		ブロック長 松木 延倫	副ブロック長 市村 昭代史 藤本 雅明				
副ブロック長		市村 昭代史	村昭織維工業(株)	929-1332	石川県羽咋郡宝達志水町北川尻73	0767-28-2421	0767-28-3773
44	おやべ	藤本 雅明	ふじもと自力研究所	932-0055	富山県小矢部市西町2-28	0766-68-0563	0766-68-0563
45	福井	松木 延倫	土地家屋調査士	918-8104	福井県福井市坂垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
46	石川	森川 和重	協同組合土質屋北陸	920-0059	石川県金沢市石野町西7	076-268-4666	076-268-4510
47	かが能美	山口 健次	(有)山口陶業社	923-1121	石川県能美市寺井町131	0761-57-1045	0761-57-1040
48	モナの森	岸野 守雄	箔里仏具製作所	923-0931	石川県小松市大文字町66	0761-22-1339	0761-23-3171
関西		ブロック長 下 正晴	副ブロック長 北川 伝吉 田中 喜一朗				
副ブロック長		北川 伝吉		590-0403	大阪府泉南郡熊取町大久保中2-28-11	090-3166-6496	
49	滋賀	後藤 敬一	滋賀ダイハツ販売(株)	520-3046	滋賀県東大橋4-1-5	077-551-0081	077-551-0071
50	高島	白井 則茂	(有)しらい	520-1217	滋賀県高島市安曇川町田中298	0740-32-0121	0740-32-3017
51	彦根	田中 喜一朗		527-0107	滋賀県東近江市今在家町286	050-5802-1485	0749-45-1867
52	京都	時政 和輝		601-8411	京都府京都市南区西九条北ノ内町11	075-681-9166	075-662-0187
53	奈良	平松 正孝	平松税理士事務所	619-0224	京都府木津川市兜台6-8-7	0774-73-2332	0774-73-3003
54	大阪	下 正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
55	泉州	香山 春樹	(株)丸山製作所	597-0081	大阪府貝塚市麻生中942-1	0724-26-1575	0724-26-1575
56	和歌山	興村 政喜	アトリエオムラ	641-0056	和歌山県和歌山市秋葉町12-1-101	073-446-5358	073-446-5359
57	西宮	石井 信次	エヌ・エフ・イー(株)	674-0084	兵庫県明石市魚住町西岡1043	078-962-5530	078-962-5530
58	尼崎不尽	森 迪彦	(一社)実践人の家	660-0054	兵庫県尼崎市西立花町2-19-8	06-6419-2464	06-6419-3886
中国		ブロック長 小西 敏之	副ブロック長 佐々木 一幸 宮川 洋司				
59	岡山	小西 敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
60	広島	井辻 栄輔	井辻食産(株)	731-0135	広島県広島市安佐南区長束5-6-8	082-238-8793	082-238-1698
61	東広島	上野 和浩	上野物産(株)	739-0007	広島県東広島市西条土与丸3-1-15	082-423-2220	082-422-8022
62	福山・尾道	岩城 勇二	ソニー生命保険(株)	720-0811	広島県福山市紅葉町1-19-4F	084-927-3731	084-927-3744
63	安芸高田	山田 正治	(株)杉野自動車	731-0523	広島県安芸高田市吉田町山手1346-1	0826-43-0600	0826-43-0707
64	三原	岡本 淳治	(株)ザ・ワークス広島	723-0052	広島県三原市皆実4-6-3-1F	0848-61-5770	0848-61-5771
65	呉	佐々木 一幸	広ステーションホテル	723-0131	広島県呉市広中町4-29	0823-71-2233	0823-73-2135
66	松江出雲	坂本 美由紀	みゆき農園	697-0011	島根県出雲市大津町1393-4	0853-21-1589	0853-21-1589
67	浜田江津	稲元 正敏		697-0003	島根県浜田市国分町600	0855-28-0574	0855-28-0574
68	益田	山崎 純	(株)キヌヤ	698-8503	島根県益田市常盤町4-38	0856-23-0865	0856-23-1131
69	萩	柴田 千恵子		758-0011	山口県萩市椿東4698-15	0838-22-9514	0838-22-9514
70	岩国	新保 登喜春		740-1425	山口県岩国市由宇町南沖1-6-30	0827-63-3507	0827-63-3507
71	山口市	岡本 拓也	朴の森 鍵山記念館	754-0894	山口県山口市佐山131-1-2	083-989-3884	083-989-3884
72	宇部	宮川 洋司		755-0083	山口県宇部市南小羽町1-8-7	080-2888-4678	0836-35-8207
73	下関	松村 久		751-0832	山口県下関市生野町2-18-6	083-252-4980	083-252-4980
四国		ブロック長 田中 正志	副ブロック長 鍛谷 幸一				
74	香川	久保 勝一		762-0025	香川県坂出市川津町729	0877-45-1254	0877-45-1254
75	阿南	古川 博	古川運送(有)	779-1620	徳島県阿南市福井町吉谷54-1	0884-34-3070	0884-34-2868
76	徳島	鍛谷 幸一	(株)ふじや	779-3117	徳島県徳島市国府町日開宇東456-2	088-642-0050	088-642-9888
77	愛媛	田中 正志	キノー味噌(株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田345-1	089-984-2135	089-984-7300
78	四国中央	毛利 久美子		799-0101	愛媛県四国中央市川之江町515-1-103	0896-58-5665	0896-58-5665

79	北九州	大下 英勝	新星電機(株)	805-0008	福岡県北九州市八幡東区枝光本町7-7-901	093-980-7375	093-980-7375
80	筑豊	廣瀬 透	(有)学優舎	827-0003	福岡県田川郡川崎町1	0947-72-6298	0947-72-5599
81	糸島	馬渡 誠	浮岳さん	819-1116	福岡県糸島市原中央2-7-8-901	090-4583-7773	092-846-5288
82	筑後・八女	矢加部 尚武	(有)アークシティ	833-0012	福岡県筑後市溝口762-1	0942-48-5531	0942-53-6777
83	大分	矢野 雅則	合同会社 矢野商店	870-1137	大分県大分市宮崎台3-2-2	097-567-1772	097-567-1772
84	日田	長野 次郎	(株)光会館	877-0071	大分県日田市中本町7-12	0973-26-3077	0973-23-0158
85	玖珠	穴井 道博		879-4413	大分県玖珠郡玖珠町塚崎475-1	0973-72-5959	0973-72-5171
86	熊本	藁田 修治		860-0061	熊本県熊本市西区上高橋2-16-15	090-3328-1150	096-329-8308
87	八代	松永 謙悟	ふじ彩(株)	866-0873	熊本県八代市横手町1680-2	080-6428-5942	0965-35-8804
88	人吉	田中 裕二	(株)リーな21	865-0005	熊本県人吉市上青井120-4	0965-22-1123	0966-22-1103
89	宮崎	奥野 幸子		880-0944	宮崎県宮崎市江南2-31-14	0985-51-3788	0985-52-7978
90	長崎	梅元 建治	ナガサキベイデザインセンター	850-0911	長崎県長崎市東山手町8-18	095-820-5598	095-820-5598
91	佐世保	前田 琢也	(株)セントラルホテル佐世保	857-0872	長崎県佐世保市上京町3-2	0956-25-0001	0956-22-8435
92	鹿児島	鎌田 善政	鎌田建設(株)	899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141	0995-46-3000	0995-46-3114
93	薩摩隼人心洗組	田原 憲夫		899-5115	鹿児島県霧島市隼人町東郷402	0995-42-8141	0995-42-8141
94	さつま川内	小城 年久	小城製粉(株)	895-0041	鹿児島県薩摩川内市内帯の城町1892	0996-22-4161	0996-20-3973
95	指宿えい	土橋 真也	めぐみ写真館	891-0701	鹿児島県南九州市頓娃町郡307-3	0993-36-0148	0993-36-0510
96	徳之島	安田 司		891-7102	鹿児島県大島郡徳之島町電徳986-8	090-2519-9308	
沖縄 ブロック長 石川 元義 副ブロック長 川畑 文夫 佐和田 健二							
ブロック長 石川 元義 (株)いしかわ文明堂 903-0104 沖縄県中頭郡西原町字兼久66 098-835-8001 098-835-8177							
97	やんばる	喜瀬 朝夫	(有)朝日興業企画	905-0021	沖縄県名護市東江5-9-23	0980-52-1588	0980-52-5375
98	沖縄中部	川畑 文夫	(有)カワバタ	904-2153	沖縄県沖縄市美里5-13-12	098-937-9122	098-938-8156
99	沖縄南部	佐和田 健二	(株)てこだ	901-2104	沖縄県浦添市当山2-5-6	098-943-3922	098-879-1505

便教会 名簿

	地域	会名称	代表者	〒	住所	電話	FAX
1	宮城	宮城便教会	村上 幸宏	983-0006	宮城県仙台市宮城野区白鳥2-15-10	022-258-4641	022-258-4641
2	群馬	群馬便教会	新井 国彦	370-0042	群馬県高崎市貝沢町447	090-8871-6929	
3	東京	東京便教会	山崎 敏哉	201-0013	東京都狛江市元和泉1-19-4-210	080-3012-1519	
4	埼玉	埼玉便教会	村田 陽	340-0006	埼玉県草加市八幡町64-3	090-9146-2626	
5	静岡	静岡便教会	柿島 由和	416-0947	静岡県富士市宮下414-2	090-9932-5969	
6	長野	長野便教会	大田 智明	383-0021	長野県中野市西2-9-2	090-2238-2934	
7	愛知	愛知便教会	高野 修滋	445-0802	愛知県西尾市米津町天竺柱27	090-4215-1727	
8	大阪	大阪便教会	西橋 聖次	538-0044	大阪府大阪市鶴見区放出東1-24-24	090-7309-4821	
9	兵庫	兵庫便教会	木田 重果	665-0034	兵庫県宝塚市小林5-3-43-412	090-4293-3428	
10	京都	京都山城便教会	小笹 大道	602-8173	京都府京都市上京区金馬場町163	090-8467-9638	
11	三重	伊勢便教会	上野 祐一	516-0043	三重県伊勢市藤里町68-207	080-1615-7317	0596-65-7209
12	九州	福岡便教会	泊 宏治(代行)	819-0036	福岡県福岡市西区吉武403-23	090-2963-3951	
日本を美しくする会 本部事務局				160-0023	東京都新宿区西新宿6-12-6-601	03-6304-5880	03-6304-5990

本書を読んでくださった方へ

「子どもたちに体験させたいな」「自分もやってみたいな」とお感じになりましたら、まずこの名簿の「各地の代表世話人」あるいは「便教会の代表者」に連絡をされませんか。どうぞ、勇気をもって一歩を踏み出してください。

●全国の先生方へ

「子どもたちに体験させたいな」と希望される先生へ。
時間は60～180分。準備物は、濡れてもよい靴、マスクなど。
詳細はご相談です。

●一般の方へ

掃除は「自己修養」が本題ですので、「ひとり掃除」でも結構ですが、同じような気持ちを持つ人との活動は、より楽しいものになると思います。



各会の代表世話人、便教会の代表者の方へ

もし先生や一般の方から問い合わせがありましたら、ぜひ丁寧に温かく迎えてあげてください。掃除の活動が、教育分野や一般に広まるために、ご支援のほどよろしく願い致します。

お知らせ

【新刊情報】「鍵山掃除道の実践録」

経営に悩み、苦しみ、そして「鍵山掃除道」に出逢って真摯に学び、実践して変わっていった12社の物語。

- ・著者 亀井民治
- ・発行 PHP研究所
- ・発行日 2021年10月5日
- ・定価 1,600円(税別)



【DVD案内】

関東ブロックは、講演会のDVD(TV視聴可)を販売しています。

- | | |
|------------------------------|-------|
| 第1回 「百人の一步のためのひとりの一步」 | 木南一志氏 |
| 第2回 「掃除から学んだこと」 | 高野修滋氏 |
| 第3回 「万が一に備える ～9,999回の無駄を喜ぶ～」 | 浅野仁美氏 |

価格：1,200円/枚 (送料込)

問合・申込：前濱勝二 Tel:090-8921-3368

Email：maehama@mub.biglobe.ne.jp



【ホームページリニュアル】(8頁の続き)

○お手伝いさせていただきます

「ITの知識がなくてわからないから…」 「時間がないから…」などの理由で、活動を発信できずにいる方は多いと思います。Web担当(nihonsouji@souji.jp)に、数行の文と画像を送っていただければ、代理で作成し掲載することも考えます。

○定期的な報告

閲覧数の「ページビュー」(PV)や関連情報をお伝えし、皆様の意見や要望をお聞きしてよりよい広報にしたいと思います。皆さまのご協力をお願いいたします。

ロシアのウクライナ侵攻は衝撃でした。世界が大きく不安定化するのではないかと心配です。

「世界平和は掃除から」 私たちができることを続けましょう。

【「清風掃々」第40号】読者の声

○西尾を美しくする会 飾らない文章で読みやすかった。若者の寄稿は大変ありがたい。

○イタリア通信 街に誇りを持つ人々の様子が伝わります。

ブルーフラッグを初めて知った。

○ピッカピカ廊下みがき 目に見える成果を得て、子どもたちの歓声が聞こえるようです。

やり方が、今回しっかり書かれていたので、良かった。

○教育と掃除 北村先生の工夫あ

る学級経営に、生徒が大事なことを教わっています。

○SDGsと経営、コーナー プラザーズの報告は、とても身近に感じてよかったです。

コーナーはぜひ続けてください。

○ひとり掃除・掃除履歴書 中西さん、中村さんは圧巻です。すごいなあ、ここまで一途に掃除をされているとは。

純粋に自己犠牲でやってくくださる方、毎回楽しみに読んでいます。

○全体に 今回も読み始めたら、途中で止められず、一気に読みました。

SDGsコーナー、川柳など親しみやすさが大きく増した。

熱心に掃除をされている方にスポットが当たるようになること、日本は復活すると確信します。

執筆者様から

「西尾の会」 加藤亮輔様

100回の節目に振り返ることができて良かった。細々とも継続することが大事ということが、今回ようやく身に沁みた気がします。

「教育と掃除」 北村遥明様

私のちよつとゆるくて庶民的な教室掃除道：気持ちが楽になった方がおられたら、万々歳です。早速「読みましたよ」というおハガキを何人かから頂きました。

「私の掃除履歴書」 中村秀信様

大変好評でした。亀井民治様「お母様の話は、何回拝読しても感動します。自分の幼い頃とダブって頭に浮かびます」。

安藤昌則様「中村さんの生い立ちを知り驚きました。そんな過去があり今があると、感動しました」

【編集後記】

▼第15回総会

予算審議にブロック長交代：

野口健さんの、「B面を見る」姿勢と「エベレスト、富士山清掃」の講演は、多くの方に説得力をもって伝わりました。

▼ホームページリニューアル

20年ぶりに一新。皆さんの地域の問題を投稿できるようにになりました。どうぞ活用ください。

▼東日本救援隊

掃除の会を中心に、全国の多くの方が心を一つにした震災支援。

これほどの活動をよくぞされました。そして、よくぞまとめてくださいました。

▼高所窓ガラス清掃

クレーン車を持つ会員さんのいる松江出雲の会―掃除の会は、多様な得意や技術をもつ人材の集まりだと感じます。

▼新宿調理師専門学校

「掃除」を授業に組み込む。知識や技術の前に、人として必要な道徳教育です。このような学校が増えれば、若者の健全育成に大きな力になると思います。

▼企業市民を目指す「ジャトコ」

社会貢献、SDGsに熱心な大企業の姿勢は、従業員はもちろん、社会にも良い影響を与えますと思います。

▼SDGsコーナー

お店やスタッフのことも考える「食事の作法」、皆が身につければ、世の中は穏やかになっていくのではないのでしょうか。

▼ひとり掃除

水野様が、掃除をしながら子どもさんと話す光景が、目に浮かぶようです。

▼ちいき通信

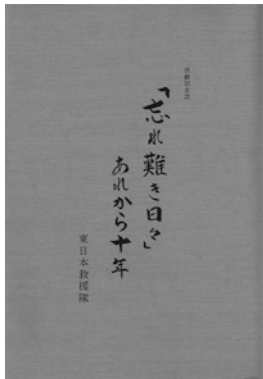
本欄は、全国各地のさまざまな話題を取り上げます。気軽にご提案ください。

▼川柳 こころの散歩道

「ほうき」を手に、掃除をしながら川柳を考える姿を想像します。



絵 秦由見子



【編集室より】

「清風掃々」年4回発行に加え、「掃除道」の精神と歴史を、一般や後世の人々に正しく伝える『掃除道記念誌』の編集が加わりました。

『掃除道記念誌』の進捗

○趣旨

「掃除道の精神と歴史を後世に正しく伝える」

○発行予定 2022年10月

寄稿者233名(4月末)。

かなりの方が「写真」未提出のため、一人ひとりに改めてお願いしております。

さらに、記念誌の趣旨に沿うように、必要と思われるものについては、原稿の内容について質問させていただいて、そのご回答を加えて編集(校閲)しておりますので、かなり

の手間と時間を要しております。

寄稿者様のご意向を第一に、丁寧かつ急ぎ作業を進めていますので、ご理解とご協力をいただければ幸いです。

「清風掃々」ホームページの

記事掲載について

今年から「清風掃々」に加え、3月に新ホームページが立ち上がり、多くの「話題」をお伝えできるようになりました。

各地の話題を広く取り上げたいのですが、地域的なかたよりも出てくるようです。

「地域」の話題は、「地域の方」から提案いただくのがよいと考えますので、よろしく願います。

(縄田良作 140-0014 東京都品川区大井1-16-1・2302)

清風掃々 第41号 2022年6月発行 (年4回発行)

発行 認定NPO法人 日本を美しくする会 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-6-601 電話 03-6304-5880 FAX 03-6304-5990 Eメール nihonsouji@souji.jp ホームページ https://www.souji.jp/	発行人 利哲雄 編集人 縄田良作 印刷製本 晃南印刷株式会社
賛助会員 個人 年間 1口 1,000円 (3口以上) 賛助会員 法人 年間 1口 10,000円 (1口以上) 口座名 特定非営利活動法人 日本を美しくする会	1. ゆうちょ銀行から 口座記号・番号: 10030-44442691 2. ゆうちょ銀行以外の金融機関 店名: 008 預金種目・番号: 普通・4444269
*ご入会は、まず事務局に連絡頂き、こちらから指示を差し上げてからのお振込みをお願いします。	

「清風掃々」第41号

二〇二三年六月発行(年四回発行)

〒一六〇〇三三
東京都新宿区西新宿六―三二六 六〇一

TEL 〇三六三〇四一五八八〇
FAX 〇三六三〇四一五九九〇

発行/認定NPO法人 日本を美しくする会
編集/清風掃々編集室



ホームページ



Web マガジン

イラスト作者 裏表紙 西山 英子さん
本文 鈴木砂予子さん
青田 菜生さん
秦 由見子さん